

作成日 2024年 4月 23日

安全データシート

1. 化学品および会社情報

化学品の名称	2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール 2,6-Di-tert-butyl-4-methylphenol
製品名	2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール
製品コード	F-019837
SDS整理番号	ZC24096-01
会社名称	善ケミカル株式会社
住所	東京都台東区台東2-30-2 善ビル3階
電話番号	03-3839-5861
FAX番号	03-3839-5877
緊急連絡電話番号	03-3839-5861
推奨用途および使用上の制限	プラスチック添加用酸化防止剤、有機ゴム薬品(老化防止剤、食品添加物(酸化防止剤))

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	該当区分なし
健康に対する有害性	急性毒性(経口) 区分4 皮膚腐食性/刺激性 区分2 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2A 生殖細胞変異原性 区分2 生殖毒性 区分2 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分1(神経系) 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(肝臓、肺)
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期(急性) 区分1 水生環境有害性 長期(慢性) 区分1

注) 上記のGHS分類で区分の記載がない危険有害性項目については「分類対象外」、「区分に該当しない」または「分類できない」に該当する。

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害
H315 皮膚刺激
H319 強い眼刺激
H341 遺伝性疾患のおそれの疑い
H361 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
H370 神経系の障害
H373 長期にわたる、または反復ばく露による肝臓、肺の障害のおそれ
H400 水生生物に非常に強い毒性
H410 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】

P201 使用前に取扱説明書入手すること。
P202 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱後は手や顔をよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

- P301+P312 飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
 P330 口をすすぐこと。
 P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水や石けんで洗うこと。
 P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当を受けること。
 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
 P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当を受けること。
 P308+P313 ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当を受けること。
 P314 気分が悪いときは、医師の診察/手当を受けること。
 P391 漏出物を回収すること。
- 【保管】
- P405 施錠して保管すること。
- 【廃棄】
- P501 内容物、容器の廃棄を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成および成分情報

単一物質・混合物の区別
 化学名または一般名

慣用名または別名

単一物質

2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール
 2,6-Di-tert-butyl-4-methylphenol
 2,6-ジ(tert-ブチル)-4-メチルフェノール
 2,6-ジ(tert-ブチル)-p-クレゾール
 2,6-ビス(1,1-ジメチルエチル)-4-メチルフェノール
 2,6-ビス(tert-ブチル)-4-メチルフェノール
 2,6-ビス(tert-ブチル)-p-クレゾール
 3,5-ジ-tert-ブチル-4-ヒドロキシトルエン
 4-メチル-2,6-ジ(tert-ブチル)フェノール
 4-メチル-2,6-ジ-tert-ブチルフェノール
 4-メチル-2,6-ビス(1,1-ジメチルエチル)フェノール
 4-メチル-2,6-ビス(tert-ブチル)フェノール
 ジブチルヒドロキシトルエン
 ブチル化ヒドロキシトルエン
 2,6-Bis(1,1-dimethylethyl)-4-methylphenol
 2,6-Bis(tert-butyl)-4-methylphenol
 2,6-Bis(tert-butyl)-p-cresol
 2,6-Di(tert-butyl)-4-methylphenol
 2,6-Di(tert-butyl)-p-cresol
 3,5-Di-tert-butyl-4-hydroxytoluene
 4-Methyl-2,6-bis(1,1-dimethylethyl)phenol
 4-Methyl-2,6-bis(tert-butyl)phenol
 4-Methyl-2,6-di(tert-butyl)phenol
 4-Methyl-2,6-di-tert-butylphenol
 Butylated hydroxytoluene
 Dibutylhydroxytoluene

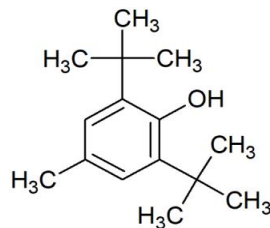
CAS番号

分子式 (分子量)

128-37-0

C₁₅H₂₄O (220.356)

構造式または示性式



成分および濃度または濃度範囲
 官報公示整理番号

99.0%以上

化審法: 3-540、9-1805
 安衛法: 公表化学物質

4. 応急措置

吸入した場合

被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。
 ただちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと、または取り去ること。
 皮膚を多量の水と石けんで十分に洗うこと。
 皮膚刺激が生じた場合には、医師の診察/手当を受けること。

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール - 善ケミカル株式会社 - ZC24096-01 - 2024年 4月 23日

眼に入った場合	水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合	眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。 口をすすぐこと。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	気分が悪いときは医師に連絡すること。 適切な保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	粉末消火剤、泡消火剤、水噴霧、二酸化炭素
火災時の特有の危険有害性	燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生するおそれがあるので注意すること。
特有の消火方法	関係者以外は安全な場所に退去させること。 消火作業は風上の安全な地点から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いること。 周辺火災の際は危険でなければ火災区域から容器を移動すること。
消火活動を行う者の特別な保護具および予防措置	消火作業の際は、必ず保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置	個人用保護具を着用すること。 漏出場所の風上から作業を行い、風下の人を退避させること。 漏出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止すること。
環境に対する注意事項 封じ込めおよび浄化の方法および機材	製品が排水路に排出されないよう注意すること。 粉塵の飛散に注意しながら掃き集め、密閉容器に回収すること。 付着物、回収物などは関係法規に基づき速やかに処分すること。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い		
	技術的対策	屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。 適切な保護具を着用すること。
	安全取扱注意事項	粉塵が飛散しないよう注意すること。 粉塵やエアゾールが発生する場合には、換気、局所排気を用いること。 皮膚、眼および衣類との接触を避けること。 取扱い後は手や顔など、露出した部分をよく洗い、うがいをする。
保管		
	安全な保管条件	容器を密閉し、冷暗所にて保管すること。 施錠して保管すること。
	安全な容器包装材料	酸化剤などの混触危険物質から離して保管すること。 法令の定めるところに従うこと。

8. ばく露防止および保護措置

管理濃度		設定されていない。
許容濃度	ACGIH (2013年版)	2mg/m ³ (IFV)
設備対策		この物質を取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 装置、機器の密閉化あるいは局所排気装置を設置すること。
保護具	呼吸用保護具 手の保護具 眼、顔面の保護具 皮膚および身体の保護具	防毒マスク、簡易防毒マスク等。 保護手袋 保護眼鏡。状況に応じ保護面。 保護衣。状況に応じ、保護長靴。

9. 物理的および化学的性質

物理状態	固体
形状	顆粒 ~ 粉末
色	白色 ~ うすい白色
臭い	僅かなフェノール臭
融点/凝固点	69.0 ~ 70.0℃
沸点または初留点および沸点範囲	265℃
可燃性	可燃性
爆発下限界および爆発上限界/可燃限界	下限: 15%、上限: データなし
引火点	127℃(開放式)
自然発火点	359℃
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	3.47mm ² /s(80℃)

溶解度	
[水]	不溶(0.06mg/100ml、25℃)
[その他の溶剤]	
可溶:	多くの有機溶剤
不溶:	グリセロール、プロピレングリコール
n-オクタノール/水分配係数(log値)	5.1
蒸気圧	1.3Pa(20℃)
密度および/または相対密度(g/ml)	1.03 ~ 1.05
相対ガス密度	7.6
粒子特性	データなし

10. 安定性および反応性

反応性	データなし
化学的安定性	適切な条件下においては安定。
危険有害反応可能性	特別な反応性は報告されていない。
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	酸化剤、強塩基
危険有害な分解生成物	二酸化炭素、一酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性	経口	(ラット)LD50: 1700~1900、2450、>2930、>10000mg/kgの報告あり。
	経皮	(ラット)LD50: > 2,000mg/kg
	吸入	データなし
皮膚腐食性/刺激性		ウサギの閉塞塗布試験で非常に軽度の刺激との記載あり。またヒトに軽度の刺激ありとの記載あり。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		ウサギを用いたドレイズ試験において、本物質100 mgを適用24時間後で、結膜に軽度の炎症がみられたが、72時間後には完全に回復したとの記載あり。
呼吸器感作性		データなし
皮膚感作性		データなし
生殖細胞変異原性		データなし
発がん性		IARCでグループ3、ACGIHでA4に分類されている。
生殖毒性		マウスに混餌投与した3世代試験では各世代ともに生殖発生毒性は認められなかったが、ラットに混餌投与した2世代試験で、F0において一般毒性がみ本物質4 gまたは80 gを摂取した女性2人に上部胃痙攣、吐気、嘔吐、疲労感、神経症状が見られたとの記述あり。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		マウスに4週間経皮投与した試験において、区分2のガイダンス値内の投与量で肺のうっ血、腫大、肺胞上皮細胞の壊死、変性が認められた。また、ラットに混餌投与した繁殖試験において、区分2のガイダンス値内の投与量で肝臓の組織変化が見られたとの記述あり。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		
誤えん有害性		データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	
魚類	(Oryzias latipes)LC50: 5.0ppm(48時間)、LC50: 1.1 mg/L(96時間)
甲殻類	(Daphnia magna)EC50: 0.84mg/L(48時間)
藻類	(Selenastrum capricornutum)EC50: >0.24mg/L(72時間)
残留性・分解性	4.5%(by BOD)、0.8%(by GC) *既存化学物質安全性点検による判定結果: 難分解性
生物蓄積性(BCF)	220 ~ 2800(conc. 500ppb)、230 ~ 2500(conc. 50ppb)、330 ~ 1800(conc. 5ppb) *既存化学物質安全性点検による判定結果: 中濃縮性
土壤中の移動性	
n-オクタノール・水分配係数	5.1
土壤吸着係数(Koc)	データなし
ヘンリー定数(PaM ³ /mol)	データなし
オゾン層への有害性	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 廃棄に際しては適切な保護具を着用すること。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理すること。
-------	---

汚染容器および包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、またはリサイクルに関する情報

容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号	3077
国連輸送名	Environmentally hazardous substance, solid, n.o.s
国連分類	クス9(その他の有害物質)
容器等級	Ⅲ
海洋汚染物質	該当
MARPOL73/78附属書Ⅱ	該当
およびIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	

国内規制

陸上規制情報	消防法の規制に従う。
海上規制情報	船舶安全法の規制に従う。
航空規制情報	航空法の規制に従う。

輸送または輸送手段に関する特別の安全対策 道路法、消防法の規定によるイエローカード携行の対象物

その他の注意 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。
重量物を上積みしないこと。

緊急時応急措置指針番号 171

15. 適用法令

化審法	優先評価化学物質(法第2条第5項、平成23年4月1日告示第7号)
化学物質排出把握管理促進法	第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)
労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号～第2号別表第9) 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第1号～第2号別表第9) 濃度基準値設定物質(安衛則第577条の2第2項、令和5年4月27日告示第177号、令和5年4月27日公示第24号)
消防法	指定可燃物、可燃性固体類(法第9条の4、危険物令第1条の12・別表第4)
下水道法	水質基準(法第12条の2第1項、施行令第9条の4)
特定有害廃棄物輸出入規制法	特定有害廃棄物(法第2条第1項第1号イ、平成30年6月18日省令第12号)
航空法	有害性物質
船舶安全法	有害性物質
外国為替及び外国貿易法	輸入承認貨物・2の2号承認の第2(法第52条、輸入令第4条第1項第2号、昭和41年4月30日告示第170号・2の2の表の第2) 輸出許可貨物・補完品目(キャッチオール規制)(法第48条第1項、輸出令第1条別表第1の16の項) 輸出承認貨物・特定有害廃棄物等(法第48条第3項、輸出令第2条別表第2の35の2の項)

16. その他の情報

主な参考文献

安全データシート "2,6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール", 職場の安全サイト
2014/03/31 改訂版
独立行政法人製品評価技術基盤機構 NITE統合版(2024/04/22 アクセス)
webデータベース "ezCRIC+"(2024/04/22 アクセス)
ウェブサイト "PubChem"(2024/04/22 アクセス)
安全データシート "2,6-Di-tert-butyl-p-cresol", 東京化成工業株式会社 2023/03/12 改訂版

記載内容の取扱いについて

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

改訂履歴 2024年 4月 23日 作成